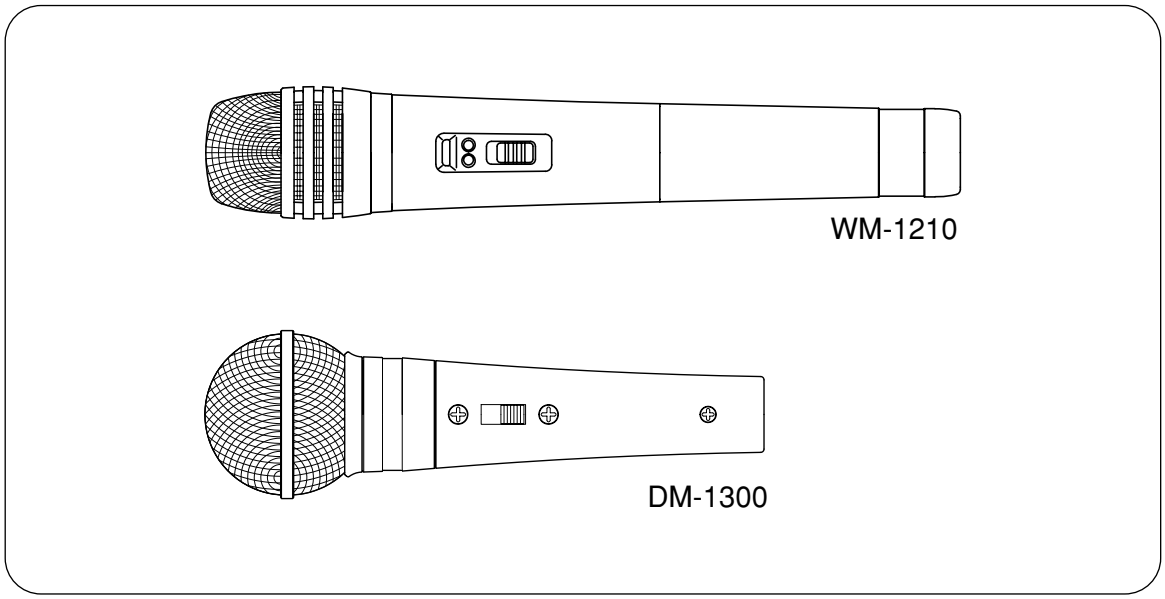
TOA

取扱説明書

ワイヤレスマイクロホン　WM-1210
ムービングコイルマイクロホン　DM-1300

（共に KZ-45D 仕様）



正しくご使用いただくために、必ずこの取扱説明書をお読みになり、末長くご愛用くださいますようお願い申し上げます。

TOA株式会社

目　次

安全上のご注意 …… 3

概　要 …… 4

特　長 …… 4

使用上のご注意 …… 4

各部の名称 …… 4

電池の入れかた …… 5

充電式として使用するとき …… 5

操作のしかた …… 6

上手な使いかた …… 6

グループ番号とチャンネル番号の変更のしかた …… 7

送信出力切換スイッチについて …… 8

故障かな？と思ったら …… 9

外観寸法図 …… 10

仕　様 …… 10

　付属品 …… 10

ムービングコイルマイクロホンDM-1300 …… 11

安全上のご注意

- ご使用の前に、この欄を必ずお読みになり正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- お読みになったあとは、いつでも見られる所に必ず保存してください。

表示について

ここでは、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

図記号について

注意を促す記号	行為を禁止する記号	行為を強制する記号
 注　意	 禁　止	 強　制

⚠ 警告

誤った取り扱いをしたとき、人が死亡または重傷に結びつく可能性のあるもの。

充電は専用の充電器で

指定以外の充電器を使用すると、電池の破裂・液もれにより、火災・けが・周囲汚損の原因となります。


強　制

医療機器の近くで使用しない

電磁波で医療機器に影響を与えることがあります。
本機の電源を必ず切ってください。


禁　止

⚠ 注意

誤った取り扱いをしたとき、人が傷害または物的損害に結びつく可能性のあるもの。

電池の液もれに注意

半月以上使用しないときは、電池を取り出しておいてください。
電池から液がもれて、火災・けが・周囲汚損の原因となることがあります。


注　意

電池の取り扱いに注意

次のことを必ずお守りください。
電池の液もれ・破裂により、火災・けがの原因となることがあります。

- ショート・分解・加熱・火の中に入れるなどしないでください。
- 充電式電池以外は充電しないでください。
- 電池に直接はんだ付けしないでください。
- 指定した電池をご使用ください。
- (十)と(ー)に注意し、表示どおり正しく入れてください。
- 直射日光・高温・高湿の場所を避けて保管してください。


強　制

概　要

WM-1210 は、高感度で明瞭な音質のコンデンサマイクユニットを使用したスピーチ用マイクロホンです。

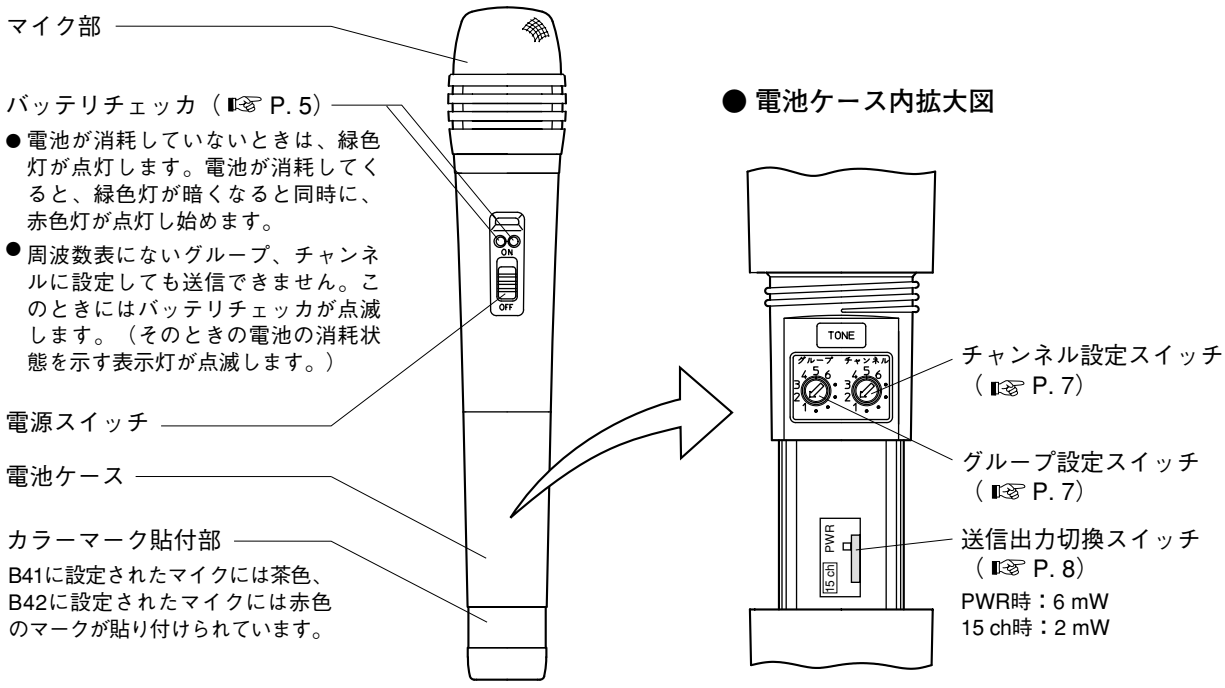
特　長

- 800 MHz 帯 B 型 PLL シンセサイザ方式を採用しており、30 波の周波数を設定できます。
- 電源は単 3 乾電池、または専用ニカド電池 WB-1000（別売品）と専用充電器 BC-1000（別売品）により充電式としても使用できます。
- 二重成形（樹脂）ケースを採用することで、質感を高めるとともに軽量化を図り、落下、衝撃に強い構造になっています。
- 抗菌処理を施しています。
- 内蔵アンテナを採用しています。

使用上のご注意

- このワイヤレスマイクは電波法に規定される技術基準適合証明品です。機器にその証明番号（証明ラベル）が貼ってあります。傷つけたりはがしたりしないでください。
- 分解や改造は法律で禁じられています。
- 床に落としたり、固い物に当てたりしないでください。故障の原因となります。
- 夏の閉めきった車内のような温度の高い所や、湿度の高い所に置かないでください。故障の原因となります。
- 汗や海水のかかる所では使用しないでください。故障の原因となります。
- 汚れたときは、乾いた布で軽くふいてください。汚れがひどいときは、薄めた中性洗剤をしみこませた布で軽くふいてから、からぶきしてください。ベンジン、シンナー、化学ぞうきんは絶対に使用しないでください。
- ワイヤレスマイクを使用している近くで携帯電話を使用しないでください。ノイズが入ることがあります。

各部の名称



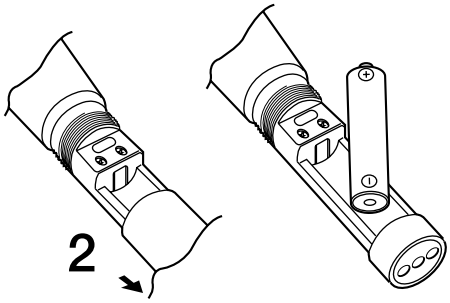
電池の入れかた

1. 電源スイッチを切ります。

2. 電池ケースを左方向に回し、ケースを外します。

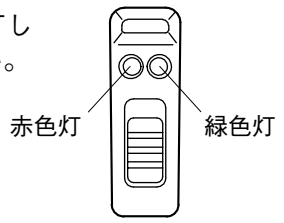
3. 電池収納部の（十）と（一）の表示に合わせて、単3乾電池または専用ニカド電池を入れます。

4. 電池ケースを元どおりにしっかりと締めます。



● 乾電池の交換時期

バッテリチェッカは、電池が消耗してくると次第に緑色灯が薄くなり、赤色灯が点灯し始めます。赤色灯だけが点灯する状態になったら、新しい乾電池と交換してください。



● 乾電池の使用時間の目安

乾電池の種類	送信出力切換スイッチ*の位置	連続使用時間
マンガン電池（黒）R6PU	PWR（6 mW）	約10時間
	15 ch（2 mW）	約14時間
アルカリ電池	PWR（6 mW）	約24時間
	15 ch（2 mW）	約34時間

* P.8「送信出力切換スイッチについて」をご覧ください。

充電式として使用するとき

⚠ 注意 乾電池を入れたまま充電しないでください。
破裂により、火災・けがの原因となることがあります。

ご注意

- 充電式として使用するときは、専用充電器BC-1000（別売品）が必要です。
- ニカド電池は必ずBC-1000に付属の専用ニカド電池または別売の専用ニカド電池WB-1000を使用してください。他のニカド電池を使用しないでください。

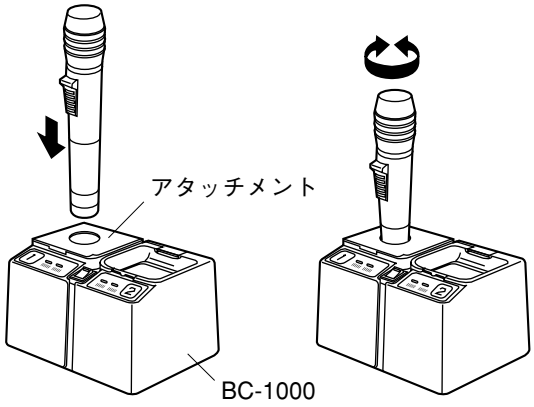
■ 充電のしかた

1. 専用ニカド電池をワイヤレスマイク本体に入れます。（☞ 上記「電池の入れかた」）

2. ワイヤレスマイクの電源スイッチを切ります。

ご注意 充電するときは必ずワイヤレスマイクの電源スイッチを切ってください。電源スイッチを入れたままでは正しく充電されません。

3. 専用充電器BC-1000に付属のアタッチメントを付けた状態で、ワイヤレスマイクをアタッチメントの穴に差し込みます。（ワイヤレスマイクの電源スイッチ部が充電器の正面または後面になる位置まで回転させてください。）充電中表示灯（赤）が点灯し、充電が開始されます。



ご注意 ワイヤレスマイクを充電器に入れても充電中表示灯（赤）が点灯しないときは、ワイヤレスマイクがしっかりと正しく差し込まれているか確認してください。

4. 約1時間で充電が完了し、BC-1000の充電完了表示灯（緑）が点灯します。

※ 詳しくは充電器BC-1000の取扱説明書をお読みください。

● 充電時期

放電が進むと、バッテリチェッカの赤色灯が点灯し始めます。使用中に赤色灯が点灯し始めたら、すぐに充電を行ってください。（ニカド電池の場合は、赤色灯が点灯し始めたら、数分で使用できなくなります。）

● 満充電後の使用時間の目安

送信出力切換スイッチ*の位置	連続使用時間
PWR（6 mW）	約 8時間
15 ch（2 mW）	約10時間

* P.8「送信出力切換スイッチについて」をご覧ください。

ご注意

- 専用ニカド電池WB-1000を初めて使用するときや、長期間使用していなかったときには、使用前に必ず充電を行ってください。
- 専用ニカド電池WB-1000の充放電回数は約500回です。長期間の使用でワイヤレスマイクの使用時間が短くなったときは、新しい専用ニカド電池WB-1000と交換してください。

ニカド電池をご使用のお客様へ

Ni-Cd

ニカド電池のリサイクルにご協力ください。
ニカド電池はリサイクルが可能な、貴重な資源です。
ニカド電池の交換および使用済み製品の廃棄に際しては、ニカド電池を取り出し、リサイクルへご協力ください。
使用済みのニカド電池は、捨てないで、お買い上げ店または弊社営業所へ返却してください。

操作のしかた

1. ワイヤレスマイクとワイヤレスチューナのグループおよびチャンネルが同じ番号に設定されていることを確認してください。
2. 電源スイッチを「ON」にします。このときバッテリチェッカの緑色灯が点灯していることを確認してください。
3. 使い終わったら電源スイッチを「OFF」にします。（バッテリチェッカは約1秒後に消灯します。）

上手な使いかた

● マイクと口もとの距離

マイク部は口もとから5～10 cm程度離すようにすると、音の明瞭性が良くなります。

● ワイヤレスマイクとワイヤレスマイクの距離

ワイヤレスマイクを2本以上使用するときは、ワイヤレスマイク間の距離を50 cm以上離して使用してください。近づけ過ぎると、混信したり、音が途切れたりすることがあります。

● ハウリングについて

ワイヤレスマイクをご使用になる位置でハウリング（ピーという音）しないように、ワイヤレスマイクの音量を調節してください。ワイヤレスマイクとスピーカが近づきすぎると、ハウリングしやすくなりますのでご注意ください。

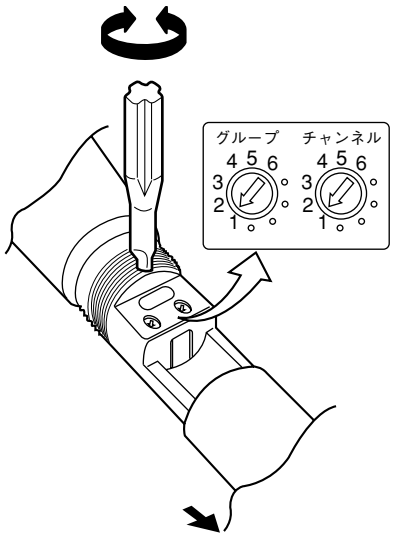
● 使用範囲について

このワイヤレスマイクの電波の到着距離は見通しのよい屋外で約30 mです。（到着距離は使用する受信アンテナの種類、設置方法によって異なります。）特に雑音が多い場合、または音が途切れたりするときは、ワイヤレスマイクをできるだけ受信アンテナに近づけてください。
ワイヤレスマイクを受信アンテナに近づけすぎると、ワイヤレスチューナが混信したり、誤動作をしたりすることがあります。ワイヤレスマイクは受信アンテナから3 m以上離してご使用ください。

グループ番号とチャンネル番号の変更のしかた

このワイヤレスマイクはKZ-45D用にグループ、チャンネル番号があらかじめB41とB42に設定されています。<u>通常は変更の必要はありません。</u>

※ 下の「周波数表」を参照して設定してください。



1. 電源スイッチを切り、電池ケースを左方向に回し、ケースを外します。

ご注意 電源を入れたままグループ番号とチャンネル番号を設定しても送信周波数は変わりません。

2. グループ設定スイッチの矢印を、設定したいグループ番号に、付属のドライバで合わせます。

3. チャンネル設定スイッチの矢印を、設定したいチャンネル番号に、付属のドライバで合わせます。

4. 電池ケースを元どおりにしっかりと締めます。

ご注意

「周波数表」にないグループ、チャンネルに設定しても送信できません。
誤った設定や、確実な設定がされていない（番号と番号の間など）ときは、バッテリチェッカが点滅*して異常を知らせます。もう一度確認して設定し直してください。
* そのときの電池の消耗状態を示す表示灯が点滅します。

● 周波数表*（下記以外の組み合わせでは使用できません）

グループ	チャンネル	呼称	周波数 MHz
1	1	B11	806.125
	2	B12	806.375
	3	B13	807.125
	4	B14	807.750
	5	B15	809.000
	6	B16	809.500
2	1	B21	806.250
	2	B22	806.500
	3	B23	807.000
	4	B24	807.875
	5	B25	808.500
	6	B26	808.875
3	1	B31	806.625
	2	B32	806.875
	3	B33	807.375
	4	B34	808.250
	5	B35	808.625
	6	B36	809.250

グループ	チャンネル	呼称	周波数 MHz
4	1	B41	806.750
	2	B42	807.500
	3	B43	808.000
	4	B44	809.125
	5	B45	809.375
	6	B46	809.750
5	1	B51	807.625
	2	B52	808.125
	3	B53	808.375
	4	B54	808.750
	5	B55	809.625
6	1	B61	807.250

※お買上げ時はそれぞれB41とB42に設定されています。

● 800 MHz帯ワイヤレスマイクロホンのチャンネル呼称について

例　B 1 3
　　ⓐ ⓑ ⓒ

ⓐ……800 MHz帯を表す
ⓑ……グループ番号を表す
ⓒ……グループ内のチャンネル番号を表す

* 周波数表の見かた

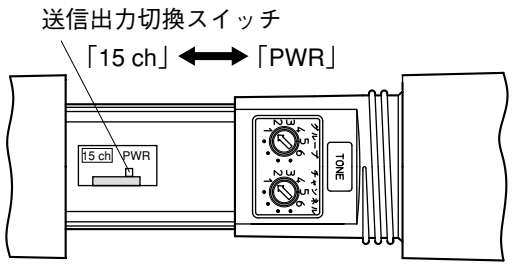
同時に使用する周波数が6波までの場合、使用するグループを1～6から選び、同一グループの中から最大6波を選びます。

ご注意

- グループ1～4は6チャンネルまで、グループ5は5チャンネルまで、グループ6は1チャンネルのみの設定となります。
- ワイヤレスマイクとワイヤレスチューナは必ず同じグループ、チャンネルに設定してください。設定がマイクとチューナで異なると受信しません。

送信出力切換スイッチについて

送信出力は6 mW（送信出力切換スイッチが「PWR」の位置）と2 mW（送信出力切換スイッチが「15 ch」の位置）の2段階に切り換えられます。使用条件*1や連続使用時間*2（電池寿命）に合わせて設定してください。（お買い上げ時は「PWR」に設定されています。）



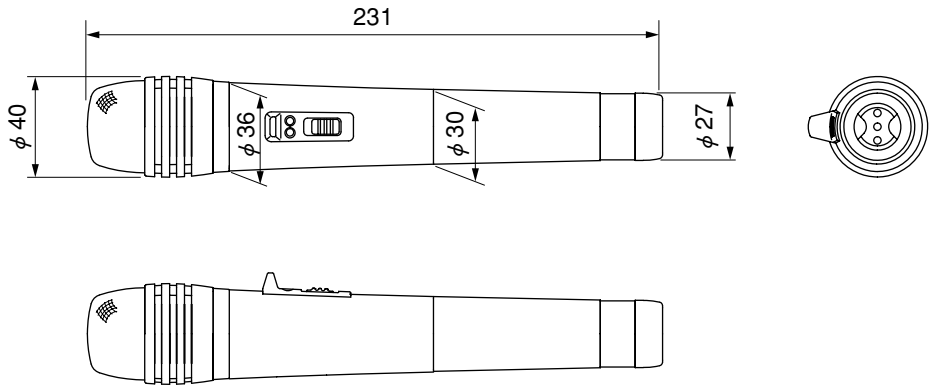
*1 ・長い通達距離が必要な場合は、「PWR」に設定してください。
・連続使用時間を長くしたい場合は、「15 ch」に設定してください。

*2 送信出力切換スイッチの設定による連続使用時間については、P.5「乾電池の交換時期」またはP.6「充電時期」の表を参照してください。

故障かな？と思ったら

症　状	確かめるところ	対処のしかた
電源スイッチを「ON」にしてもバッテリチェッカ（緑色灯、赤色灯とも）が点灯しない。	● 乾電池を使用のとき 電池の極性は正しいですか	電池を正しく入れ直してください。
	電池は消耗していませんか。	新しい電池と交換してください
	● ニカド電池を使用のとき 電池の極性は正しいですか	電池を正しく入れ直してください。
	専用電池を使用していますか。	専用ニカド電池WB-1000と交換してください。
	充電済みの電池ですか。	専用充電器で充電を行ってください。
電源スイッチを「ON」にするとバッテリチェッカの赤色灯が点灯する。	● 乾電池を使用のとき 電池が消耗しています。	新しい電池と交換してください。
	● 乾電池を使用のとき 電池が放電しています。	専用充電器で充電を行ってください。
電源スイッチを「ON」にするとバッテリチェッカの表示灯が点滅する。（そのときの電池の消耗状態を示す表示灯が点滅します。）	周波数表にないグループ、チャンネルに設定されていませんか。	「周波数表」を見て、グループ、チャンネルを設定し直してください。
電源スイッチを「ON」にしても受信表示灯が点灯しない。（受信しない。）	ワイヤレスマイクとワイヤレスチューナは同じグループ、チャンネルに設定されていますか。	ワイヤレスマイクとワイヤレスチューナを同じグループ、チャンネルに設定し直してください。
同時に使用している他のワイヤレスマイクと混信する。	他のワイヤレスマイクとグループは同じ番号に、チャンネルは異なる番号に設定されていますか。	「周波数表」を見て、グループ、チャンネルを設定し直してください。
	ワイヤレスマイクとワイヤレスマイクの距離が近づき過ぎていませんか。	ワイヤレスマイクとワイヤレスマイクの間隔は50 cm以上離して使用してください。
	ワイヤレスマイクが受信アンテナに近づき過ぎていませんか。	ワイヤレスマイクは受信アンテナから3 m以上（6 mW時）または2 m以上（2 mW時）離して使用してください。

外観寸法図



単位：mm

仕　様

電　波　型　式	F3E
送 信 周 波 数	806.125 ～ 809.750 MHz（30 波のうち 1 波）
ト ー ン 信 号	3 波切換式
発　振　方　式	水晶制御 PLL シンセサイザ方式
定格空中線電力	2 mW（15 ch）/6 mW（PWR）
変　調　感　度	±4.8 kHz（1 kHz、90 dB SPL 入力時）
最 大 入 力 音 圧	126 dB SPL（±38 kHz 偏移時）
入 力 等 価 雑 音	34 dB SPL 以下（A カーブ使用）
使用マイクロホン	単一指向性エレクトレットコンデンサ型
周 波 数 特 性	200 ～ 12,000 Hz
プリエンファシス	50 μs
ア　ン　テ　ナ	内蔵型
使　用　電　池	単 3 乾電池 R6PU または専用ニカド電池 WB-1000 × 1
電 池 持 続 時 間	約 14 時間（2 mW 時）、約 10 時間（6 mW 時）：マンガン電池（黒）R6PU 常温、連続使用にて 約 10 時間（2 mW 時）、約 8 時間（6 mW 時）：専用ニカド電池 WB-1000 常温、連続使用にて
使 用 温 度 範 囲	0 ～ +40 ℃
仕　上　げ	ボディ：樹脂（エラストマ＋ポリカーボネート）、ダークグレー（マンセル 10B3.5/1 近似色）、塗装 ヘッド：金属メッシュ（鉄）、ダークグレー（マンセル 10B3.5/1 近似色）、塗装
質　量	180 g（電池含む）

※ 本機の仕様は、改良のため予告なく変更することがあります。

● 付属品

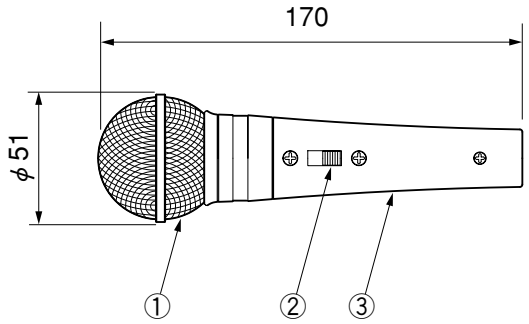
単 3 乾電池（R6PU） …… 2
設定用ドライバ …… 2
カラーマーク（ワイヤレスマイク貼付用：6 色） …… 1
カラーマーク（アンプ貼付用：6 色） …… 1
収納ケース …… 2

ムービングマイクロホン DM-1300

■ 概　要

DM-1300 はボーカル、スピーチなど幅広い用途にお使いいただけるマイクロホンです。このマイクロホンのボディーは金属製で丈夫に設計されており、スイッチ操作音・ハンドリングノイズも低減しております。

■ 外　観



① マイクヘッド

② トークスイッチ

③ マイクボディ

■ 仕　様

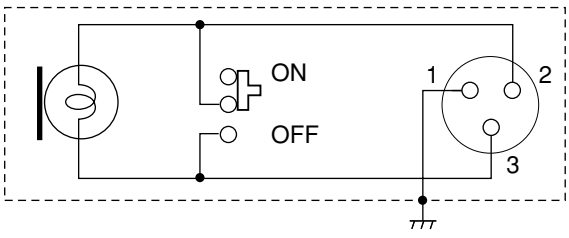
形　　式	ムービングコイルマイクロホン
指向性パターン	単一指向性
定格インピーダンス	600 Ω　平衡型
定格感度レベル	−54 dB（1 kHz　0 dB = 1 V/Pa）
周波数特性	70 Hz ～ 15 kHz
適性コネクタ	XLR-3-11C（相当品）
質　　量	245 g
寸　　法	φ 51 × 170 mm
トークスイッチ	スライド式　ショートオフ型
仕　上　げ	本　体：亜鉛ダイカスト、メタリックグレー（塗装） ヘッド：アルミニューム＋亜鉛メッキ鋼線、メタリックグレー（塗装）

※ 本機の仕様は、改良のため予告なく変更することがあります。

● 付属品

収納ケース …… 2

■ 結線図



TOA

TOA インフォメーションセンター

商品や技術など、お問い合わせにお応えします。
受付時間　9：00 ～ 17：00（日曜・祝日除く）

フリーダイヤル（無料電話）
TEL. 0120 - 108 -117
〒665-0043 宝塚市高松町2番1号
TEL.（0797）72-7567
FAX.（0797）72-1090

商品の価格、在庫、修理およびカタログのご請求については、取扱い店または最寄りの営業所へお申し付けください。

133-12-472-3C